評　価　書

平成２９年１１月１３日
宮　　城　　県

下記事業を対象として行った大規模事業評価の結果は，以下のとおりである。

記

１　対象事業名
宮城第一高等学校校舎等改築事業

２　事業の概要
別添資料１「事業概要」のとおり

３　県民生活及び社会経済に対する効果並びにその把握の方法
別添資料２「評価結果」のとおり

４　評価の経過
平成２９年　８月２８日　行政活動の評価に関する条例第５条の書面（評価調書）の確定
平成２９年　８月２９日　宮城県行政評価委員会への諮問
平成２９年　８月２９日　行政活動の評価に関する条例第９条に基づく県民意見聴取
～９月２９日
平成２９年　９月　１日　同委員会大規模事業評価部会第１回開催
平成２９年１１月　１日　同委員会大規模事業評価部会第２回開催
平成２９年１１月　９日　同委員会及び同委員会大規模事業評価部会からの答申
平成２９年１１月１３日　県の自己評価の確定，条例第１０条の書面（評価書）の確定

５　行政評価委員会の意見
別添資料３「答申」のとおり

６　評価の結果
宮城県行政評価委員会大規模事業評価部会における調査審議の経過，同委員会及び同委員会大規模事業評価部会からの答申並びに県民意見聴取の結果を踏まえ，本事業について，行政活動の評価に関する条例施行規則（平成１４年宮城県規則第２６号）第１７条第１項に定める基準に基づき評価を行った結果，本事業を実施することは適切であると判断した（評価結果の詳細は，別添資料２のとおり）。

なお，同委員会及び同委員会大規模事業評価部会からの答申内容（評価書を作成するに当たり検討すべき事項等）に対する県としての検討結果は，次のとおりである。

答申内容に対する検討結果

【答申記１】

進学拠点校の特色を活かしつつ，学習効果の一層の向上，さらには生徒募集の際の強みの発信につながるよう，共学校として魅力ある学習環境の整備に努めること。

【検討結果１】

進学拠点校の特色を活かしつつ，学習効果の一層の向上が図られる施設整備を行い，共学校として魅力ある学習環境の整備に努めていく。

【答申記２】

工事期間中は，生徒等の安全確保及び学習環境の維持に配慮すること。

【検討結果２】

施工に当たっては，施工範囲と生徒が日常的に活動する範囲とを明確に区分して生徒等の安全を確保する。また，日常の学習や学校行事も含めて学校の教育活動に支障がないように，学校側と十分に調整する。

別添資料1

事　業　概　要

Ⅰ　事業の概要

事業の名称	宮城第一高等学校校舎等改築事業
事業の概要	【概要】 経年による老朽化が著しい宮城第一高等学校の校舎及び屋内運動場を改築するもの。 当該校の校舎は，昭和４１年から昭和４４年に建築されたものである。また屋内運動場は昭和４６年の建築である。 耐震補強工事及び必要最小限の改修により施設の保全を図ってきたほか，平成２０年度の男女共学化に伴いトイレ等を改修したが，大規模な改修は行っていない。 校舎及び屋内運動場の老朽化が著しいことから改築を行うものである。 ＜対象校の現況＞（平成２９年５月１日現在） ・所在地：仙台市青葉区八幡一丁目６－２ ・全日制課程　普通科：１５学級　理数科：６学級 ・生徒数８３５名（男女）　１学年　２８１名（７学級） ２学年　２７８名（７学級） ３学年　２７６名（７学級） ・教職員数７３名（非常勤講師等を除く。） ・施設の規模　校舎　８，１０７㎡（鉄筋コンクリート造） 屋内運動場　１，９６８㎡（鉄骨造） その他附属棟等１，０４４㎡ **《附属資料１　位置図》** **《附属資料２　現況配置図》** **《附属資料３　現況写真》** **《附属資料４　学校要覧（平成２９年度版）》** 【上位計画との関連】 ○　宮城の将来ビジョン（平成２８年度改定） 第４章　宮城の未来をつくる３３の取組 第２節　安心と活力に満ちた地域社会づくり（１４の取組） ２　将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり 取組１７　児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり **《附属資料５　宮城の将来ビジョン（平成２８年度改定）〔一部抜粋〕》**

	○　第２期宮城県教育振興基本計画（平成２９年３月） 第４章　施策の展開 ２　施策の基本方向 基本方向８　安心して楽しく学べる教育環境づくり （５）学校施設・設備の整備充実 **《附属資料６　第２期宮城県教育振興基本計画〔一部抜粋〕》** ○　「新県立高校将来構想」（平成２２年３月） 第３章　今後の県立高校教育の在り方 ２　高校教育改革の取組の方向性 （４）　教育環境の充実，学校経営の改善　－少子化時代における魅力ある教育環境づくり－ ③　効率的・効果的な施設整備の推進 （特色ある教育活動に配慮した整備） **《附属資料７　新県立高校将来構想〔一部抜粋〕》** ○　**「新県立高校将来構想第３次実施計画」**（平成２９年２月） 第２章　高校教育改革の取組 ４　教育環境の充実・学校経営の改善　－安心して学べる魅力ある教育環境づくり－ （３）　効率的・効果的な施設整備の推進 （校舎改築等の計画的推進） **《附属資料８　新県立高校将来構想第３次実施計画〔一部抜粋〕》**

事業計画の背景	【背景】 ○　本県においては，教育環境の改善を図るため，建築後４０年を目処に，各学校の施設実態を踏まえながら，順次計画的に改築を進めている。 ○　学校施設としては，校舎，屋内運動場，同窓会館等が設置されており，これらの施設では日常的に多数の生徒が学校生活を送っているため，常に施設の安全性を確保する必要がある。 ○　当該校は，平成２０年４月に男女共学校となったが，前身である宮城県第一女子高等学校の施設に，トイレ等の改修を加え，継続して使用している。 ○　男女共学化への対応については，他の旧女子校と同様に校舎改築が不可欠であり，当初は平成２６年度に事業着手する予定であったが，東日本大震災の災害復旧事業を優先したことにより遅れが生じた。 ○　現在の施設は敷地が狭く，テニス部は，美術館敷地や他校グラウンドを借用して活動している。また，サッカー部は他校グラウンドや近隣小学校，市営グラウンドを借用して部活動を実施しているものの，常時使用できる練習場所が確保できない。 ○　男子生徒から要望の多い野球部活動は，練習場所が確保できないた

	め，部を開設できていない。 ○　このため，平成２８年度に取得した税務大学校仙台研修所跡地を，今後，第２グラウンドとして整備する計画としており，狭隘化解消に向けた対策を進めている。また，今回の改築事業では，校庭グラウンドを再整備することにより，野球を含めた運動部の練習が可能な広さを確保する計画である。 【期待される効果】 ○　老朽化の著しい校舎の改築により，施設の利便性，生徒・教職員等の安全性が確保される。 ○　共学校としての施設環境を改善することで，男女いずれの生徒にも魅力的な学習環境が整備される。 ○　当該校は平成２０年度より単位制を導入し，習熟度別授業・少人数授業を展開するなど独自の取組を行っている。改築に伴い，この特色がより活かされる環境を整備することで，学習効果が向上するとともに，生徒募集の強みがさらに発揮され，進学拠点校としての位置付けがこれまで以上に強化されることが期待される。
これまでの取組状況	平成１８年　耐震補強工事の実施 平成２０年　男女共学化対応及び耐震補強工事の実施 男女共学化・宮城第一高等学校に名称変更・単位制移行 美術館敷地を借用しテニスコートを整備（共学化による狭隘対策） 平成２２年　新県立高校将来構想策定（計画期間平成２３～３２年度） 平成２４年　災害復旧工事（東日本大震災） 平成２６年　宮城野高校グラウンドを借用することについて覚書締結（共学化による狭隘対策） 平成２８年　第２グラウンド用地取得（共学化による狭隘対策）
今後のスケジュール	平成２９年度　大規模事業評価 平成３０年度　プロポーザル方式による設計事業者選定 平成３０年度～平成３２年度　基本・実施設計，地質調査等 平成３１年度　仮設校舎設計・工事 平成３２年度　校舎解体工事 平成３３年度～平成３５年度　校舎等改築工事 平成３６年度　外構・グラウンド整備工事 仮設校舎・屋内運動場解体工事 供用開始予定　平成３６年４月

Ⅱ　事業内容

用地関係	予　定　地	仙台市青葉区八幡一丁目６－２
	用地確保の状況	用地の確保　[済]・未 造成面積　－　㎡ [県有地]・民有地買上・民有地借り上げ・(　　)
	敷地面積	２９，９７１　㎡
	規制の状況	規制区域　－ 用途　第二種中高層住居専用地域 建ぺい率　６０％ 容積率　２００％ その他　第２種高度地区・準防火地域
建設関係	事業規模	延べ床面積 校舎　８，１２２㎡ 屋内運動場　１，９６８㎡ その他附属棟等　１，０４４㎡ 構造　鉄筋コンクリート造，鉄骨造ほか 整備される主な施設　校舎，屋内運動場，その他附属棟等

Ⅲ　事業費

建設費　A	調査費	１５百万円
	設計費	２００百万円
	工事費（工事監理費・需用費等を含む）	７，５３１百万円
	その他（用地費，負担金等）	０百万円
	合　計	７，７４６百万円
	【財源内訳】	
	県債	６，９７１百万円
	一般財源	７７５百万円
	合　計	７，７４６百万円

維持管理費　　B	４０年間の維持管理費の累計 〈建設後の施設の利用を平成３６年～平成７５年の４０年間と想定〉 人的経費　　５２４百万円 修繕・補修関係経費　　１，３９１百万円 運営・管理経費　　１，７７０百万円 合　計　　３，６８５百万円	
	【財源内訳】 県債（大規模修繕分）　　１，０９５百万円 一般財源　　２，５９０百万円 合　計　　３，６８５百万円	
合計　　A＋B		１１，４３１百万円